

小型無人航空機（ドローン）を利用した上空からの情報収集のニーズに応えるため、免許不要で簡易な運用が可能な5.6GHz帯無線LANの上空での利用可能性について検討を行う。

検討にあたっては、5.6GHz帯無線LANと一部周波数が重複する5.7GHz帯無人移動体画像伝送システムとの干渉及びキャリアセンス※などの干渉を回避する機能の有効性を検証し、上空利用の実現に向けた機能・条件を整理する。

※キャリアセンス：送信を開始する前に送信しようとするチャンネルが使われていないか確認し、使用中であれば送信しないことで干渉を回避する機能

